



学校だより

横浜市立秋葉中学校



電話811-6773 FAX813-9438

高めたい「援助希求能力」と「支える関係性」

校長 松本 忠司

夏休み明けの学校再開に伴い心配されていた新型コロナ感染症も、一時期よりは報告数が減り、徐々に落ち着きを取り戻してきているように感じます。先日は、短時間ではありましたが、3年ぶりに保護者参観を実施することができました。おいでいただきました皆様、どうもありがとうございました。世の中では行動制限が徐々に緩和されてきている状況がありますが、基本的な感染予防対策は必要とされています。横浜市立学校では、市の衛生管理マニュアルに基づき教育活動を実践していますが、これからも安全・安心を基本に、できることを工夫し実践していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



さて本校では例年、夏休み明けの放課後に生徒との教育相談の時間を設定しています。久しぶりの登校で調子を取り戻せなかったり、不安な気持ちがあったりしたら、それを少しでも軽減できるように話を聴くのですが、多くの場合は雑談程度で終わることも多いようです。(なお相談は、この時間でなくてもできます。)しかしこの時期は、心が不調になりやすい時期であるとも言われていますので、これからも一人ひとりの見守りや声かけを心がけていきたいと考えています。そして放送による全校集会では、援助希求とそれを支える関係の大切さ、そしてその力を高めてほしいということ、話しました。

「援助希求」とは、他者に助けを求めることです。どんな人でも、日々の生活や目標の達成には、少なからず困難や心理的負担を伴うと思います。特に青少年期には、解決すべき問題や乗り越えるべき多くの課題があって、悩みが尽きないのが一般的です。もし悩みを抱えてしまった時、問題を様々な角度から見直したり、解決のために創意工夫をしたりすることはとても大切です。まずは自力で何とかしようとすることで精神的な成長にもつながるからです。でも自らの問題解決能力を超えてしまい八方ふさがりになることもあります。一人の知恵や経験には限界があるということもありますが、人はストレスが強くなると思考の幅が狭くなるそうです。ですから精神的に追いつめられ(そうになっ)たときに、他者に助けを求めることはとても有効なのです。また、悩みとは違うかもしれませんが、一人ではできないことでも仲間がいればできるということは数多くあります。自分から他者に 助けを求めたり、協力を依頼したりすることは恥ずかしいと感じることもあるかと思いますが、ぜひ自分から周囲に積極的にサポートを求める力を身につけ、高めてほしいと考えています。しかし援助希求しても、受け止めて支える人がいなければ、その行動は無駄(または さらなる状況悪化)になってしまいます。援助希求能力だけでなく、それを支えることのできる力や関係性も大切です。「困ったときはお互いさま」とか「力を合わせてより良い結果にしよう」などと 考え、当たり前「援助希求」ができ、「力を貸せる」人(たち)になってほしいと願っています。

現在、準備している「秋葉祭」への取組をはじめ、学校での諸活動は、このような力の育成にもつながっていきます。これからも子どもたちを暖かく見守り、応援をお願いいたします。

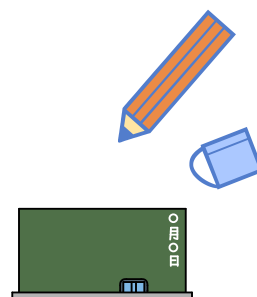
総合防災訓練

9月5日（月）には、秋葉小学校と合同で総合防災訓練を行いました。今回は、震度6以上の大地震が授業中に発生、放送機器等も使用できない状況を想定した訓練でした。避難経路が安全かどうかを担当教職員がトランシーバーで確認をしたり、小中合わせて1500人以上が校庭に避難をしたりしたので、いつも以上に慎重に訓練を行いました。避難後は、秋葉小学校の児童とともにお・か・し・も【おさない かけない しゃべらない もどらない】のルールや日頃から防災の備えをしていくことの大切さ、土砂災害特別警戒区域などについて確認しました。



前期 期末テスト実施

9月7日（水）～9日（金）に前期期末試験が実施されました。前期の締めくくりとなるテストということもあり、どの生徒も集中して真剣に一つ一つの問題に取り組んでいました。各教科の結果を自分なりに分析をして、後期にどのようにして学習を積み重ねていくとよいのかを振り返ることで、今後の学習方法の工夫や改善につなげてほしいと思います。



戸塚区 教育研究会

9月14日（水）と28日（水）には、戸塚区教育研究会が開催され、本校は14日に学級活動、視聴覚・情報、生徒会活動部会の会場校となりました。戸塚区内の中学校の教職員が集まることで、活発な意見交換が久しぶりに実施されました。



特別支援学校の生徒との交流

9月5日（月）より東俣野特別支援学校の金野太晴さんが交流のため来校しています。この取組は、同じ地域に住む、他校種で頑張る同じ歳の生徒同士が、同じ時間を共有することでお互いのことを知り、そこから色々な事を学ぼうという取組です。今回の交流は2年4組で行うことになりました。交流は1回きりという形ではなく、1年間に数回行うことで、より学びを深めていこうと考えています。



横浜子ども会議に出席して

8月29日に私は、横浜子ども会議に参加してきました。

秋葉中ブロックでは、「人と人とのつながり」を柱とした秋葉中学校、川上小学校、秋葉小学校で行われている活動について発表しました。他の学校には「感謝」を大切に考えて活動している学校やSNSの使い方目に向けた学校など、私達とは全く違う考え方や活動をしている学校がありました。この会議で知った考え方や私達の活動に取り組みそう点を、これからの活動に活かしていこうと思います。

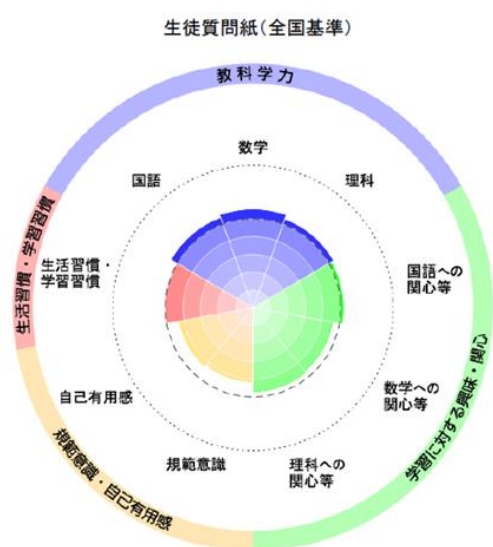


私は、この会議に参加して改めて「人と人とのつながり」の大切さを実感できました。発表できたこと、新しい発見ができたことに満足せず、一人ひとりのつながりを増やしていける活動や、「つながる」ことの大切さを伝えられるような活動をこれからも続けていこうと思います。

生徒会長

全国学力・学習状況調査の結果について

4月19日に本校3年生を対象に実施された、全国学力・学習状況調査の各教科および生徒の意識に関する結果の概要をお知らせします。3年生にはすでに個人票が配付されていますのでご確認ください。



- 国語の平均正答率は71%、理科の平均正答率は51%で、全国や神奈川の平均正答率とほぼ同等でした。数学の平均正答率は55%で、全国や神奈川の平均正答率と比べ、やや高い傾向が見られました。
- 生徒質問紙の結果から、学習に対する興味・関心では、数学・理科ともに、全国や神奈川と比べやや低い傾向が見られました。学力は定着してはいますが、学んだことが今後どのようなことに生かせるかなど、未来とのつながりが見いだせない生徒がいることがうかがえました。
- 生徒質問紙の結果から、朝食や睡眠などの基本的な生活習慣・家庭での学習習慣は全国や神奈川に比べてほぼ同等です。困ったときの対処や自分の長所、夢などに関する項目では全国や神奈川と比べやや低い傾向が見られました。

- 更に ICT 活用率や読書率、総合や学級活動に対する意識などに全国や神奈川の回答と比べ低い傾向が見られました。
- 今回の結果も踏まえ、本校では今後も生徒の興味・関心を引き出せるよう授業改善をすすめるとともに、自己有用感や規範意識等を高められるよう、個々の状況に応じた丁寧な指導を心がけていきたいと考えています。

秋葉祭に向けての準備が進んでいます

夏休み明けから、秋葉祭に向けてのクラスごとの準備が本格的に行われるようになってきました。下の写真は1年生が体育館で演技を行うための説明を受けている様子です。上手や下手、音響や照明の効果などの説明を真剣に聞いている様子が見られ、秋葉祭に向けての気持ちの高まりが感じられました。



9月22日(木)には、演劇鑑賞会として劇団トマト座による「オズの魔法使い」を鑑賞しました。この鑑賞会は、秋葉祭に向けた取組の一環として行われました。

劇団員の発声の仕方や演じる際の体の位置などの演技の仕方がとても参考になったと思います。今回の鑑賞会をきっかけとして、更なる演技力の向上を目指してほしいです。



10月

- 7日(金) 前期終業式 後期生徒専門委員会認証式
- 11日(火) 後期生徒専門委員会
- 12日(水) 秋葉小中創立記念日
- 13日(木) 中央委員会
- 19日(水) 秋葉祭準備
- 20日(木) 21日(金) 秋葉祭
- 26日(水) 学校運営協議会 生徒会役員選挙立候補者向け説明会
- 26日(水) ~11月1日 3年個人面談

◎令和4年度の卒業式について・・・

令和4年度の卒業式につきましては、令和5年3月8日(水)に行います。ご承知おきください。

★就学援助制度の申請に関しては随時受付をしております。事務室までご連絡ください。★